

2019 年度支部活動【北陸支部】in 富山

対話的評価活動を取り入れたクラス活動を考える —内省型ルーブリックの作成を通して—

主催：公益社団法人日本語教育学会・富山大学

日時

2019 年 8 月 24 日(土)
(12:30 受付開始, 13:00~16:30)

会場

富山大学 黒田講堂(富山市五福 3190)

<https://www.u-toyama.ac.jp/access/gofuku/>

・市内電車:「富山駅」-「大学前」(約 15 分) 下車徒歩 5 分
・バス:JR 富山駅南口 3 番のりば-「富山大学前」(約 20 分)
下車すぐ

対象

日本語教育に携わっている方,
日本語教育に興味があり勉強中の方

定員

50名(定員に達し次第、申込みを締め切ります)

申込〆切

8 月 17 日(土)

申込み

要事前申込。下記「こくちーず」からお願いします。

<https://www.kokuchpro.com/event/nihongoToyama/>

あるいはこちらの QR コードから⇒



趣旨

近年、学習の評価がテストや点数化による測定中心のものだけではなく、日々の学習指導や学習活動と密接な関係にあるものとして、捉えられるようになってきました。つまり、評価を学習過程に即したクラス活動とし、学習者が評価の視点を形成することで、学習の向上や改善につなぐことができると考えられます。

今回の講演・WS では、対話的評価活動の理論的背景等を紹介したうえで、まず、学習者が他者の視点を取り入れながら「読み」を進めるピア・リーディングを行います。次に自分自身や学習活動全体をふり返って分析し、改善方法を検討していくためのルーブリックを作成する活動を行いたいと思います。それが、クラス活動の創造を模索する方々の新たな一歩になればと考えています。

参加費
無料

プログラム

受付開始 12:30

【第 1 部】講演 13:00~14:00

講師:原田三千代氏(元 三重大学)
田中信之氏(富山大学)

休憩 14:00~14:15

【第 2 部】ワークショップ 14:15~16:30

ピア・リーディング 14:15~15:00
ルーブリック作成等 15:00~16:30

お問い合わせ

公益社団法人日本語教育学会 支部活動委員会 北陸支部委員 中河和子(トヤマ・ヤポニカ)
〒939-8087 富山市大泉町 3-5-12 電話:076-423-2737 E-mail:japonica@fsinet.or.jp

公益社団法人日本語教育学会 支部活動委員会 <http://www.nkg.or.jp>
〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会新館 2F
電話:03-3262-4291 FAX:03-5216-7552 E-mail:shibu@nkg.or.jp